「する・みる・支える・知る」スポーツ教育

# 「ボッチャ教室」を開催します

ターゲット 4.1

2026 年 11 月 10 日
文化スポーツ観光部
スポーツ振興課
課長　小松　信一
TEL：924－3448

SDGs ターゲット 4.1 「質の高い初等教育及び中等教育を修了できるようにする」

東京 2020 オリンピック・パラリンピックレガシー継承事業「する・みる・支える・知る」スポーツ教育を赤木小学校で行います。

今回は、(公財)福島県障がい者スポーツ協会・特任コーディネーターの村上光輝氏を講師にお招きして、パラリンピック競技種目の「ボッチャ」を体験する授業を行います。

1　日　時　　11 月 20 日（金）午前 10 時 30 分～11 時 15 分
　　実技「ボッチャ体験」　特別支援学級
　　午前 11 時 20 分～12 時 05 分
　　実技「ボッチャ体験」　２年生
2　会　場　　赤木小学校　体育館　（郡山市赤木町７－41）
3　参加者　　特別支援学級（19 名）
　　２年生（37 名）
4　講　師　　(公財)福島県障がい者スポーツ協会・特任コーディネーター
　　2021 年　東京 2020 パラリンピック　ボッチャ競技日本代表監督
　　村上　光輝（むらかみ　みつてる）氏



＜「する・みる・支える・知る」スポーツ教育＞

東京 2020 オリンピック・パラリンピックレガシー継承事業として、小・中学生のスポーツとの多様な関わり方を支援し、生涯にわたって心身の健康を維持増進し豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成することを目的としています。

市内の希望する小・中学校(15 校程度)を対象に講師派遣を予定しており、今回はその 11 回目となります。